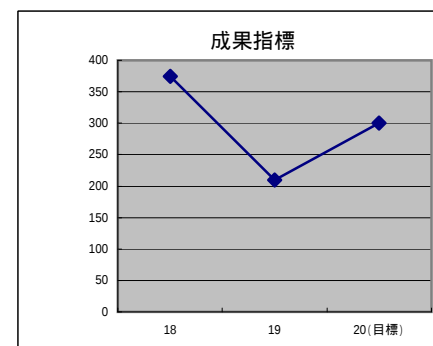
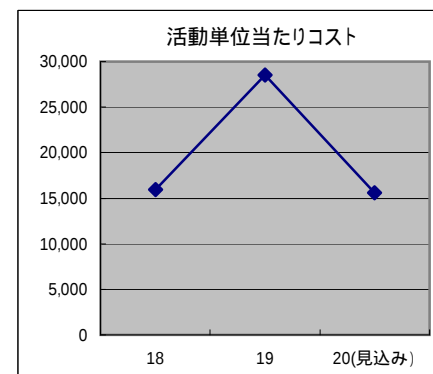


事務事業名		コミュニティソーシャルワーカー配置事業		予算科目	会計	1	一般会計	
					款	3	民生費	
					項	1	社会福祉費	
					目	2	社会福祉事業費	
					事業	5	社会福祉対策	
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	2	健康で生き生きと暮らせるやさしいまち	作成部署		保健福祉部福祉総務課		
	施策(節)	2	地域福祉	連絡先		072 - 958 - 1111 内線 1121		
	施策の方向	(3)	地域福祉を推進するための基盤づくり					
関連する計画等				羽曳野市地域福祉計画、羽曳野市民福祉活動計画				
事業の目的	対象(誰を・何を)							
	要援護者またはその家族							
	意図(どういう状態にしたいのか)							
	地域の要援護者等の福祉の向上と自立生活の支援のための基盤づくりを行う							
事業の内容	コミュニティソーシャルワーカー(CSW)を各中学校区に配置することにより、地域における高齢者・障害者・児童などの社会的援護を要する人たちの把握、見守り体制を実施するとともに課題の発見と専門機関へのつなぎ役となり、健康福祉セーフティネットの構築を図ることを目的とする。平成20年度現在3箇所に配置している。							
根拠法令等		(大阪府)コミュニティソーシャルワーカー配置促進事業実施要綱						
事業開始時期		☐ 昭和 ☒ 平成 16 年 月開始 ☐ 明確にはわからない		終了年度		平成 年度		
事業開始時からの状況変化		ふれあいネット雅びなどとの連携で少しずつ地域に入っているが、1人で複数区を受け持っているため十分な活動ができない。開始時1名から現在は3名に増員している。						
市民や議会の要望								
実施手法		☐ 直営 ☐ 一部委託 ☒ 全部委託 ☐ 補助金・助成金 ☐ その他()						
委託先		☒ 外郭団体委託	名称	羽曳野市社会福祉協議会	委託内容		CSWの配置・運営	
		☐ 民間委託						

区 分		18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)
事業費【1】 (千円)		17,400	17,400	17,400
人件費【2】 (千円)		504	588	588
職員数	正規職員	0.06 人	0.07 人	0.07 人
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	超過勤務(参考) (時間)	0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間
総事業費 (【1】 + 【2】) 【A】 (千円)		17,904	17,988	17,988
財源内訳	国費 (千円)			
	府費 (千円)	17,400	17,400	17,400
	市債 (千円)			
	その他 (手数料・使用料等) (千円)			
	一般財源 (千円)	504	588	588
活動指標(事業の活動実績)【B】 単位		18年度	19年度	20年度(目標)
相談件数	件	1,125	630	1,155
市町村との調整件数	件	91	121	130
研修会等への参加	回	12	12	20
活動単位当たりコスト (【A】 / 【B】)		15,915 円	28,552 円	15,574 円
市民1人当たりコスト (【A】 / 人口)		149 円	150 円	150 円



成果指標	指標名		指標設定の考え方		平成18年度	平成19年度	平成20年度
	CSW 1人当たり相談件数(件)	式) 相談件数 ÷ CSW数	CSWの役割は要援護者の行政や施設などへのつなぎであることから、それにつながる相談件数を設	目標	380	385	達成率(%)
				実績	375	210	54.5%
	CSW配置達成率(%)	式) CSW配置数 ÷ 6 × 100	原則として中学校区に1名配置(計6名)が目標であるため	目標	16.7	30.0	達成率(%)
				実績	16.7	50.0	166.7%

